

令和8年8月定例教育委員会会議録

○日 時 令和8年8月20日(木) 午後3時 00 分～午後3時28分

○場 所 櫛引庁舎 3階 教育委員室

○出席委員

教育長 成澤 和則

1番 百瀬 克浩(教育長職務代理者)

2番 佐藤 涼子

3番 中村 公俊

4番 小林 真貴子

○欠席委員

なし

○出席議事説明職員氏名

教育部長	白幡 有	管理課長	石川 聡
学校教育課指導主幹	山中 秀人	社会教育課長	遠藤 直樹
参事兼藤沢周平記念館長	沼沢 紀恵	次長兼スポーツ課長	阿部 三成
中央公民館長	板垣 誠	図書館館長	五十嵐恭子

○出席事務局職員氏名

管理課 課長補佐 渡部 久美子

【会議次第】

1 開会

2 市民憲章唱和

3 会議録署名委員の指名

4 議事

日程第1 議第27号 鶴岡市教育委員会事務事業の点検・評価について

日程第2 議第28号 鶴岡市藤島ふれあい食センター運営委員会委員の委嘱について(非公開)

日程第3 議第29号 市議会の議決を経るべき事件の議案に対する意見の申出について(非公開)

5 報告事項

(1) 第21回鶴岡市芸術祭について

(2) 藤沢周平記念館 講演会について

(3) 令和8年度鹿児島市青少年団体リーダー研修生の受け入れについて

(4) その他

開 会(午後3時)

教育長

ただいまから8月の定例教育委員会を開会する。

初めに市民憲章の唱和を行う。本日は、社会教育課長に先唱願う。

(社会教育課長が先唱し市民憲章を唱和)

本日の会議録署名委員は、2番委員にお願いする。

日程第Ⅰ 議第27号 鶴岡市教育委員会事務事業の点検・評価について、事務局より説明願う。

管理課長

議第27号 鶴岡市教育委員会事務事業の点検評価についてご説明する。

事務事業の点検評価については、5月の定例教育委員会で対象事業をご議決いただいた。その後、委員の皆様からのご意見や外部評価者による評価を経て、このたび報告書案がまとまった。本日はこの報告内容の決定についてお諮りするものである。

委員の皆様には、これまでに各個票をご確認いただいているので、今回は外部評価者による評価の概要についてご説明する。

初めに管理・学校教育分野である。昨年に引き続き、元小学校長の栗田英明氏より10の事業について評価いただいた。「児童生徒や学校、地域の現状と課題を踏まえ、各事業の目標、目的を明確にし、着実な成果を上げている。」との総評をいただいている。

次に社会教育分野である。今年度新たに評価者となっていた元小学校長・幼稚園長の鈴木郁生氏から6事業について評価いただいた。直営公民館をはじめとする様々な機関が市民の生涯にわたる学びを支えるため、長年にわたり学習環境や機会の提供に尽力してきたことを高く評価いただいた。また、「そこで培われた市民一人一人の学びが交流及び地域課題の解決に繋がる原動力となることを目指して事業を展開している点は、本市の社会教育の大きな意義である。」との総評をいただいている。

最後にスポーツ分野である。今年度新たに評価者となっていた元高等学校長の難波理氏より3事業について評価いただいた。「鶴岡市スポーツ推進計画に基づき、市民一人一人がスポーツに親しみ、健康でいきいきと暮らせるよう振興に努めており、その成果が様々な形で現れている。」との総評をいただいている。

今後のスケジュールについて、本日の審議および議決を経て最終決定した報告書は、9月初旬を目途に鶴岡市議会議員へ配布する予定である。同時に、市のホームページにも掲載し、広く市民の皆様公表する予定である。

教育長

ただいまの議第27号について、ご質問ご意見はないか。

Ⅰ番委員

概ね高評価であると拝見した。今後に向けてであるが、体育施設は老朽化が進んでいるものが多く、工事や災害等による使用制限、あるいは緊急修繕が必要なケースが散見されるようになってきたと感じている。大きな事故が起きなければよいが、施設の長寿命化はもちろんのこと、大規模改修を計画的に実施していただくようお願いする。また、先日の熊本地震の例もあるが、施設は災害対応の場としても使用される機会が多いと考える。空調設備なども含め、予算の関係上、一気に進めることは難しいとは思いますが、今後の対応・対策を計画的に進めていただきたい。

教育長

今のご意見に対して、何か事務局からあるか。

スポーツ課長 ただいま1番委員からあった長寿命化については、計画を策定し、機能維持に努めていく必要があると考える。最も重要であるのは、例えば雨漏りなどによって施設が使用できず、使用制限をせざるを得ないという事態をなるべく避けることである。大規模に改修を行う場合は経費がかなりかかるため、工事費が予算化されるまでは、応急的な措置を講じることで使用制限を加えないよう対応していきたい。

教育長 他に質問・ご意見はないか。

 これより、採決を行う。議第27号、鶴岡市教育委員会事務事業の点検評価について、賛成の方は挙手願う。

委員 (全員挙手)

教育長 全員挙手により可決された。

教育長 続いての議案であるが、日程第2 議第28号は人事案件のため、また日程第3 議第29号は議会に上程される前の議題のため非公開とすることにご異議ないか。

委員 (全員異議なし)

教育長 異議なしと認め、議第28号、議第29号は非公開とする。

 (会議録は別記録とする。)

教育長 予定された議事は以上である。

 次に報告事項に入る。

 報告事項(1)第21回鶴岡市芸術祭について、事務局より説明を願う。

社会教育課長 鶴岡市芸術祭は、鶴岡市芸術文化協会と鶴岡市教育委員会が主催となり、毎年開催している。今年度は41公演46団体の参加により、9月2日から12月6日まで、荘銀タクト鶴岡、鶴岡アートフォーラム、中央公民館などを中心に開催する。また、協賛事業として市内各地域の文化祭も開催し、芸術の秋にふさわしい催しとなっている。教育委員には、9月5日(土)に実施する開幕行事の案内と、役員・協賛者証を送付している。各団体による芸術祭参加公演は、来場の際に役員・協賛者証を受付へ提示すれば入場可能であるため、教育委員の積極的な来場を案内する。なお、閉幕のつどいは12月26日(土)に東京第一ホテル鶴岡で開催する。後日、教育委員へ案内を予定しているため、日程の確保をお願いしたい。

教育長 ただいまの報告にご質問、ご意見はないか。

 報告事項(2)藤沢周平記念館講演会について事務局より説明願う。

藤沢周平記念 令和9年1月に藤沢周平氏が没後30年を迎えるにあたり、没後30年特別イベン

館長 トとして講演会を開催し、講師には、作家の諸田玲子氏を迎える。諸田氏は多くの時代小説を執筆している作家である。本イベントは9月号の広報に掲載し、9月10日から受付を開始する。参加料については、10月の入館料改定に伴い大人500円とし、高校生以下は無料とする。教育委員の積極的な参加を案内する。

教育長 ただいまの報告にご質問ご意見はないか。
報告事項(3) 令和8年度鹿児島市青少年団体リーダー研修生の受け入れについて、事務局より説明願う。

中央公民館長 令和8年度の鹿児島市青少年団体リーダー研修生の受け入れについて報告する。鹿児島市との青年研修交流は、隔年で行き来する形で実施している。昨年10月には鶴岡市から鹿児島市へ3名を派遣した。令和8年度は、本市が受け入れを行う年にあたる。詳細が未定の部分もあるが、概要は資料のとおりである。本事業は、交流を通して鶴岡市と鹿児島市との関わりを学ぶとともに、地域づくりに貢献する青年リーダーの養成を目的とする。受け入れ期間は、9月18日(金)から9月20日(日)までの3日間である。来鶴者は、研修生2名に鹿児島市の引率職員1名を加えた計3名である。研修内容は、施設・史跡等の視察見学や青年団体との交流を予定している。主な日程は9月18日(金): 市長表敬訪問、夕方に歓迎会を開催、9月19日(土): 視察・見学等を実施、9月20日(日): 視察・見学等の後、昼の便で鹿児島に帰着予定である。なお、「庄鶴鹿維(しょうかくかい)」は、これまで本事業で鹿児島を訪問したOB・OGを中心に構成する団体であり、今回の受け入れに際しても協力を得る予定である。

教育長 ただいまの報告にご質問ご意見はないか。
報告事項は以上だが、事務局から他に何かあるか。
委員の皆様から何かあるか。
それでは、これをもって8月の定例教育委員会を終了する。

閉 会 (午後3時28分)